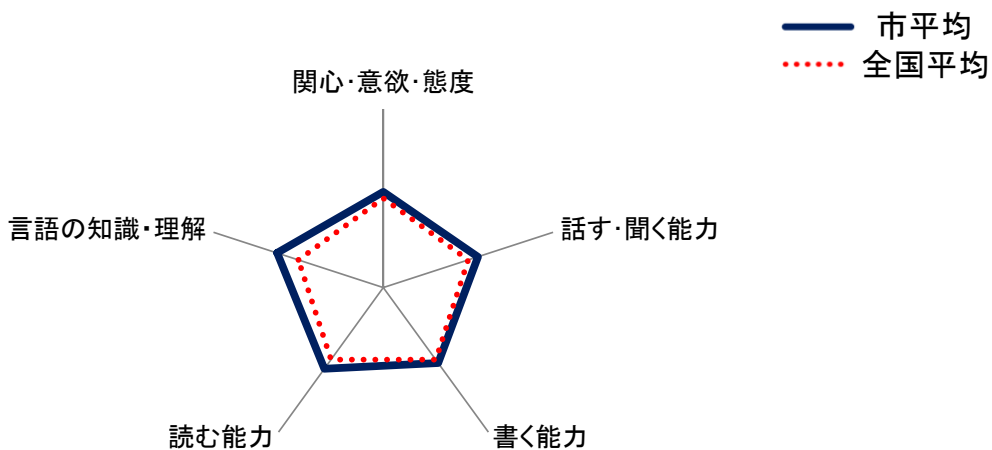


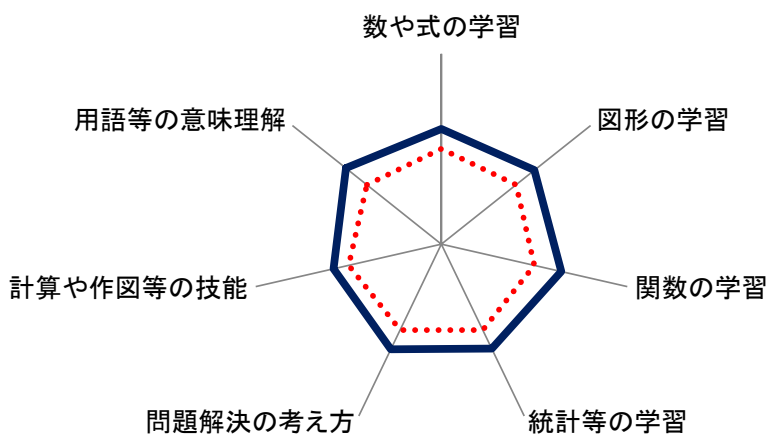
○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

※ グラフはA問題とB問題の平均で表示

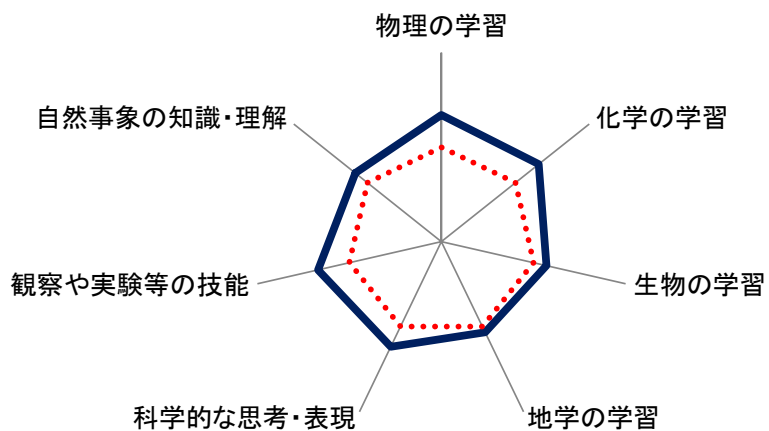
【国語】



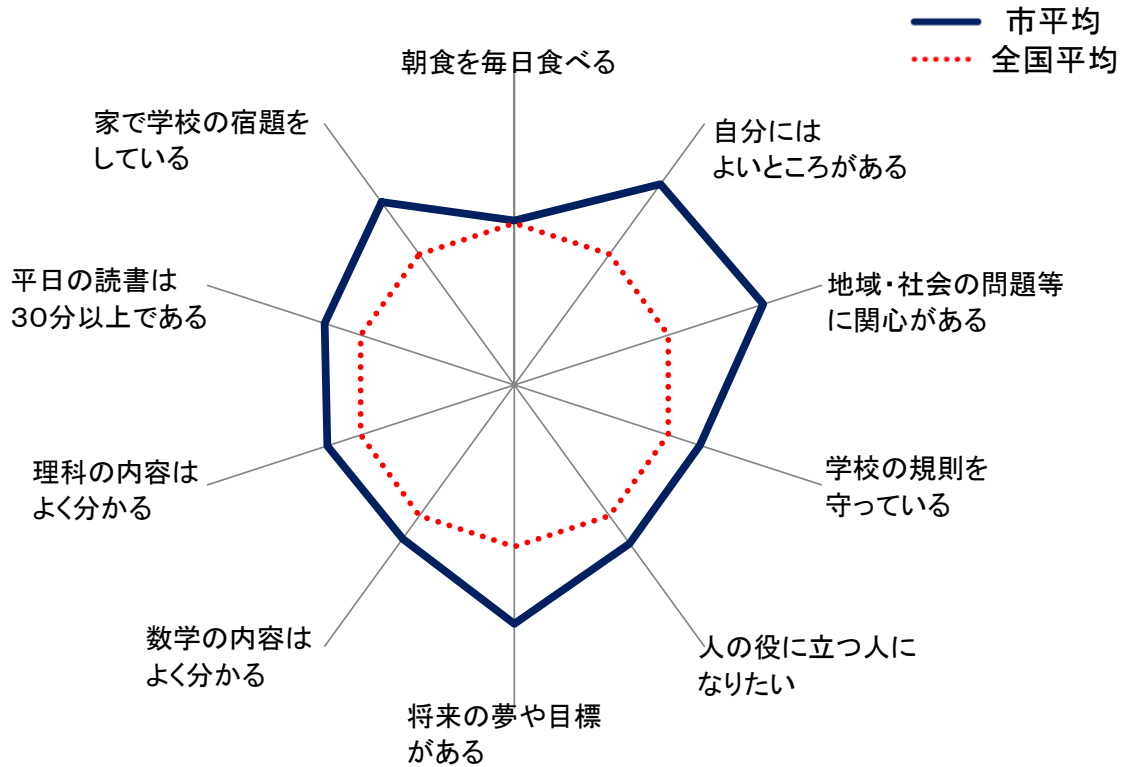
【数学】



【理科】



○ 生徒質問紙調査 (全国の平均回答率との差: 肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語、数学、理科の全ての項目で全国平均を上回っており、どの教科においてもバランスの取れた学力が育成されている。特に、数学は「用語等の意味理解」、理科は「物理の学習」や「観察や実験等の技能」の各項目が全国平均を大きく上回っている。今後、更なる学力の向上と定着に向けて、生徒一人一人の実態に応じたきめ細やかな指導を継続することが望まれる。

生徒質問紙調査では、「朝食を毎日食べる」の項目で、肯定的な回答が全国平均とほぼ同じで、それ以外の全ての項目は全国平均を大きく上回っており、結果はきわめて良好である。特に「将来の夢や目標がある」、「自分にはよいところがある」、「地域・社会の問題等に関心がある」、「家で学校の宿題をしている」の各項目はきわめて良好であり、中学校における指導の成果が見られる。小学校からの継続・連携した指導により、「朝食を毎日食べる」などの基本的な生活習慣の更なる確立に努めるとともに、学校全体で学力の質の保証と向上に取り組んでいくことが望まれる。